

発行日 平成29年12月13日

Nougyou Nouson

いしのまきNN通信



トヤケ森から望む石巻管内の風景

「いしのまきNN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回程度発行しています。掲載希望の情報等がありましたら農村振興班までご一報ください。今後ともよろしくお願ひします。

東松島市 宮戸6分区で初の果樹収穫

県では、東松島市奥松島地区宮戸地域における被災農地の営農再開に向け、農地整備事業を推進しており、一部の地区で営農が再開されつつあります。そのうち宮戸6分区では、平成28年3月末から4月にかけて定植した桃とイチジクが実をつけ、初収穫を迎えました。

平成29年8月10日 桃の収穫

平成29年8月10日、桃の初収穫が行われました。収穫作業には、「奥松島果樹生産組合いちじくの里」組合員のほか、東松島市をはじめとする関係者約20名が参加しました。今回の作業では定植した苗木の約半分から収穫し、収量は250個前後となりました。

尾形組合長は、あいさつの中で、「予想よりも大きな実がなり驚いている。より多くの実を収穫できるよう、今後も頑張っ活動したい。」と述べました。

平成29年10月12日 イチジクの収穫

平成29年10月12日、イチジクの初収穫が行われました。当日は「奥松島果樹生産組合いちじくの里」組合員のほか、JA、市、県などの関係機関も参加し、収穫から袋詰め作業まで協力しながら行いました。

本格的な収穫は来年以降になるため今年の収穫量はわずかでしたが、尾形組合長は、「初収穫を迎えて大変うれしい。これを励みに今後も果樹栽培を頑張りたい。」と笑顔で話してくれました。



第38号の目次

東松島市 宮戸6分区で初の果樹収穫	1
集落営農育成に関する研修会の開催	2
第2回農地集積戦略会議の開催	
高校生の職業体験受け入れ	3
アグリードなるせ 農林水産大臣賞を受賞	
田んぼの学校2017	4
石巻圏域版「水の恵みカード」	



▲鮮やかな桃の果実がなりました
(H29.8.10)



▲イチジクの選定作業の様子
(H29.10.12)



▲「奥松島果樹生産組合いちじくの里」のみなさん(H29.10.12)

平成29年度集落営農育成に関する研修会

平成29年9月8日、河北総合センタービッグバンにおいて、県と石巻市が共催で「平成29年度集落営農育成に関する研修会」を開催しました。この研修会の目的は、法人化を目指している集落営農組織などが先進事例からそのノウハウを学ぶことです。今回は、担い手と関係機関担当者あわせて64名が研修会に出席しました。

事例紹介では、「農事組合法人真大ファーム(石巻市)」の阿部代表理事と「株式会社愛宕産土農場(栗原市)」の佐藤代表取締役から、生産組合経営から法人経営へ移行した際の変化などについて説明がありました。

質疑応答・意見交換では、出資金や労務管理、経営管理など色々な面について両社を比較検討し、経営者としての考え方を聞き取りました。

高度な内容を含んでいたため難解な部分もありましたが、受講者から活発な質問が相次ぎ、研修会は盛会のうちに終了しました。



▲佐藤氏による事例紹介



▲座長と事例発表者2名



▲真剣に聞き入る出席者

平成29年度第2回農地集積戦略会議

県は、ほ場整備事業に取り組む13地区を対象に、平成29年10月25日から27日と11月1日から2日の5日間、第2回農地集積戦略会議を開催しました。

この戦略会議は、県や市、JA、土地改良区、農業振興公社、土地連などの関係機関が一堂に会し、農地集積目標の達成に向けた課題検討を行う場となっています。

今回は、担い手農家の出席を求めて活発な意見交換を行いました。

区画整理工事がまもなく終了する地区では農地の集団化の手法を話し合い、担い手の法人化を計画している地区では設立予定時期や経営規模などを聞き取りました。

戦略会議は、今年度各地区ごとに3回の開催を予定しており、次回は3月頃の開催を計画しています。



▲広瀨沼地区
(H29.10.25)



▲鹿又地区(H29.10.25)



▲西矢本地区(H29.10.26)



▲北上地区(H29.11.1)

石巻市立桜坂高校が実施する 職業体験の受入れを行いました

平成29年7月19日から20日にかけて、石巻市立桜坂高校2年生の生徒2名が、職業体験学習のために東部地方振興事務所を訪れました。生徒たちは2日間にわたり、事務所各部を順に回って職業体験を行いました。

農業農村整備部では、ほ場整備事業の現地指導体験を実施し、生徒たちは県の担当者と共に引浪排水機場(三輪田地区)とほ場整備事業の農地(二俣南地区)を見学しました。生徒たちは、排水機場の見学で、その機能と役割について理解を深めたようです。また、農地の見学では、整備前後の農地を比較することにより、ほ場整備事業の著しい効果が期待できることを実感したようです。

プロジェクト終了後、生徒たちは感想文の中で、「整備後のほ場では、水稲だけでなく野菜や花を育てることもできると知り、驚いた。」「公務員の仕事は、地域の不便さを解消し、また地域の特色を活かす仕事だと分かった。」と述べていました。農業農村整備事業が、地域の様々な課題を解決し地域の暮らしや社会を豊かにする働きを持つことを知り、生徒たちの職業観や勤労観の理解が深まったようです。



▲引浪排水機場を見学する様子



▲二俣南地区のほ場を見学する様子

平成29年度豊かなむらづくり全国表彰事業 有限会社アグリードなるせが農林水産大臣賞を受賞

平成29年11月17日、東北農政局で平成29年度豊かなむらづくり全国表彰事業東北ブロック表彰式が行われ、東松島市の「有限会社アグリードなるせ」に農林水産大臣賞が授与されました。

この表彰事業は、昭和54年から続く事業であり、農山漁村における「むらづくり」の優良事例が毎年表彰されます。今年度は東北各県から6団体が推薦され、審査の結果、農林水産大臣賞3点と東北農政局長賞3点が選出されました。

「有限会社アグリードなるせ(平成18年設立)」は、設立以後集落農業の担い手となり、地元雇用を増やすために多品目栽培や新商品開発に取り組んできました。また、多面的機能支払交付金の活動組織「のびる多面的機能自治会」の事務局を担い、農村環境美化活動や地域コミュニティづくりなどの集落活動を一手に引き受けています。さらに、年に1度「福幸祭」を開催し、震災で地元を離れた人たちに里帰りの機会として参加を呼びかけるなど、様々な活動を展開しています。こうした活動に取り組んできたことが審査員から高く評価されました。

表彰式終了後、式に出席した「有限会社アグリードなるせ」の阿部代表取締役と佐々木常務は、市及び県の担当者と共に東北農政局から宮城県庁へ移動し、農林水産部長へ受賞報告を行いました。

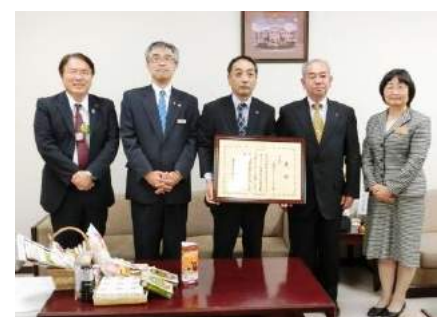
県は、農業・農村の健全な発展に資することを目的に、今後も「むらづくり」を支援していきます。



▲表彰式記念撮影



▲阿部代表取締役と佐々木常務



▲農林水産部長へ受賞報告

田んぼの学校2017(8月～10月実施分)

東部管内では、土地改良区や多面的機能支払交付金活動組織などが協力し、地域の小学生を対象に農業体験学習などを行っています。平成29年度は、8月18日に広淵小学校で生きもの調査を、8月30日に須江小学校で農業水利施設見学会を、9月14日には北村小学校で生きもの調査を行いました。また、10月17日に広淵小学校で稲刈り体験を行いました。子どもたちからは、「農業水利施設のしくみが分かった。」「貴重な体験をすることができてよかった。」などの感想発表がありました。

これらの体験学習を通じて、子どもたちは、農業の営みと自分たちの生活との関わりや、農業・農村の有する多面的機能の重要性について理解を深めたようでした。



▲広淵小学校 生きもの調査
(H29.8.18)



▲須江小学校 曾波神排水機場見学
(H29.8.30)



▲北村小学校 出前講座
(H29.9.14)

石巻圏域版「水の恵みカード」を配布しています

県では、県内各地域の農産物と農業水利施設をPRするため、5種類の「水の恵みカード」と3種類の「水土里の恵みカード」を作成しました。そのうち、石巻圏域版として作成した「水の恵みカード」には、石巻市河南地区で栽培されているキャベツと、用水を供給している中山揚水機場の情報を掲載しています。

このカードは、東部地方振興事務所農業農村整備部(石巻合同庁舎4階)のほか、石巻市の農産物直売所「ふれあいいちば菜花」「やさいっ娘」、東松島市の農産物直売所「やもと四季菜館(大塩店、矢本店)」「菜っちゃん市場」でご用意しています。枚数に限りがありますので、ご希望の方はお早めにお越しください。

なお、当部のホームページで配布場所の詳細情報を掲載しています。ホームページへは、右のQRコードをスマートフォンなどで読み込んでアクセスすることができます。



石巻圏域版「水の恵みカード」配布先
(宮城県公式ホームページ内)
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/2017-card.html>

宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部

(編集：農村振興班)

一日も早い災害復旧と
地域復興をめざして

〒986-0812 石巻市東中里 1丁目4-32

Tel 0225(95)1411 (内) 489 Fax 0225(96)4880

E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.lg.jp

URL <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/>